全社技術開発シンポジウムのまとめ

全社技術開発シンポジウムは、幸い好天に恵まれ、全社から371名という多数の人が参加し、技術各部門が取り組んでいる技術開発のハイライトの発表、現場の創意工夫に満ちた研究発表と活発な質疑応答が行われた。また、これと併行して、総合技術研究所の研究開発の現状紹介と職場公開が行われた。

特に今回、増築新装なった11会議室で行われた 篠原顧問の特別講演「科学界のうらばなし」は、 満席のため会場に入場できない人が出て、他会場 でテレビ中継を熱心に視聴する姿が見られた。

また,総合技術研究所の研究開発の現状紹介では,各研究室がそれぞれテーマを設定し,電力の安定供給技術をはじめ原子力などの現場に直結した技術開発,電源立地に係わる地域協力研究等の成果と現状をスライドなどを織りまぜて熱心に発表,討論を行ったほか,職場公開では各研究室で工夫をこらしたデモンストレーションが行われ,終目盛況を極めた。

各研究室のテーマと主なデモンストレーション

研究室	テーマ	主なデモンストレーション
電気第一	発送変電お よび通信各部 門における研 究開発の現状	太陽光発電実験装置衝撃電圧発生装置携帯型絶縁劣化検出器小自動交換器障害処理装置
電気第二	配電線における雷害対策	・耐雷ホーンの効果実験・断線検出システム・電撃軽減装置実験・C Vケーブル水トリー観察・接続部ヒートサイクル実験
機械	設備診断技 術の研究開発	○クリープ試験機○AE解析装置(非破壊試験)○復水器細管腐食モニタ○音源解析装置○ガス化燃焼実験

研究室	テーマ	主なデモンストレーション
化 学	化学部門に おける研究開 発の現状	
土木	環境に適合 した水理構造 物と地盤条件 による地震動 性状	○ 温排水拡散実験 ○ 起震実験
電気応用	地域協力研 究の現状と今 後の在り方	***************************************
原子力	原子力部門 における研究 開発の現状	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,

今回のシンポジウムにおいて各参加者は、広く 他部門の研究紹介にも積極的に参加し、今日電気 事業が取り組んでいる研究開発課題に深い関心を 示すとともに、部門を越えた共通の技術的課題に 対し積極的な情報収集意慾がうかがえた。このよ うに全社的に技術開発に関する情報交換の場が提 供されたことは、参加者と技術開発担当部署双方 にとって極めて有意義なことであった。

